西暦2024年度 第2回 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 受託研究審査委員会 議事概要

開催日時	西暦2024年5月17日(金) :17時00分 ~ 17時55分
開催場所	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
	都島センタービル2階 連携登録医研究室
出席委員名	市場 博幸、木岡 清英、森 宏幸、鈴木 嗣敏、中尾 隆文
	亀井 靖子、大槻 信之、藤井 京子、三木 紳一郎、泉 薫

I. 治験、製造販売後臨床試験

【審議事項】

● 新規案件
3 件
● 継続審査・その他報告事項
① 院内で発生した重篤な有害事象
② 安全性情報
③ 一部変更
⑤ その他報告
3 件
6 件

Ⅱ. 受託調査

【審議事項】

● 新規案件 0 件

● 報告事項 10 件

Ⅲ. 外部治験審查委員会審查結果報告

● 小児治験ネットワーク

Ⅳ. その他

● 次回開催日について第3回 2024年6月21日(金)

- ※ 議事概要の公表課題名については、治験依頼者に事前に確認の上、作成しています。
- ※ 報告事項については「迅速審査の報告」・「修正の上で承認」となった案件の「修正報告」・ 「終了報告(書式17)」のみ掲載しています。(申請日:迅速審査の報告は病院長了承日)
- ※ 安全性情報について、個別症例報告(国内)、措置報告、研究報告があった場合のみ 備考欄に特記しています。
- ※ 受託調査は件数の公開のみとなります。
- ※ 委員が、審査の対象となる治験に、治験責任医師・分担医師として関与している場合、 当該治験に係る審議及び採決の際は退席しています。

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	 議論の概要	審議結男
申請日	報告内容			治験課題	B	DHI 73	報酬の収安	田田政小口之
2605	1	薬品	中外製薬株式会社	Ш	アレクチニブ(CH5424802)		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/22	安全性情報等	中外製薬株 ニブ)の第I		〜細胞肺癌患者	を対象としたCH5424802(一般名:アレクチ		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/15	安全性情 報等	大塚製薬株	k式会社の依頼によるAST	X030の第I相詞	以		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/25	安全性情 報等	大塚製薬棋	k式会社の依頼によるAST	X030の第I相詞	【験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030	治験実施計画書	**************************************	
2024/04/10	変更申請	大塚製薬棋	k式会社の依頼によるAST	「X030の第I相詞	【験	改訂6, 説明文書、 同意書第4.0版	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2817	<i>(</i>	薬品	武田薬品工業株式会社	Ш	NPB-01		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/08	安全性情 報等	武田薬品エ 患者を対象	こ業株式会社の依頼による にNPB-01の有効性及び	るステロイドパル 安全性を評価で	、ス療法で効果不十分な自己免疫性脳炎 ۲る第Ⅲ相比較試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2817		薬品	武田薬品工業株式会社	Ш	NPB-01		当該試験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/22	安全性情 報等	武田薬品工 患者を対象	二業株式会社の依頼による RにNPB-01の有効性及び	るステロイドパル 安全性を評価で	ンス療法で効果不十分な自己免疫性脳炎 トる第Ⅲ相比較試験		報告に基づき、試験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2822		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	I/II	ABL001	-	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/24	安全性情 報等		ス ファーマ株式会社の依)小児患者を対象としたAE		用のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄 Ⅱ 相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2024/04/15	重篤な有 害事象	ノボ ノルデ したziltiveki	ィスク ファーマ株式会社 <i>0</i> imabの効果を検討する第	D依頼による心 3相試験	血管イベントのリスクが高い患者を対象と	第2報	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/18	安全性情 報等		ィスク ファーマ株式会社 <i>0</i> imabの効果を検討する第		血管イベントのリスクが高い患者を対象と		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	 	 議論の概要	 審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名		一	番談では
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	11	NN6018 (Ziltivekimab)	」 治験実施計画書		
2024/04/19	変更申請	ノボ ノルデ したziltiveki	ィスク ファーマ株式会社 <i>0</i> mabの効果を検討する第	D依頼による心 3相試験	血管イベントのリスクが高い患者を対象と	別冊 I 'Ver15.0、 Ver16.0	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2828	·	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)			
024/005/02	変更申請	ノボ ノルデ したziltiveki	ィスク ファーマ株式会社 <i>0</i> mabの効果を検討する第	D依頼による心 3相試験	血管イベントのリスクが高い患者を対象と	治験分担医師名 誤記修正	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2851		薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/26	安全性情 報等	ユーシービ	ージャパン株式会社の依	頼による Stace	cato alprazolam の第皿 相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2852		薬品·機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/26	安全性情 報等	ユーシービー	ージャパン株式会社の依	頼による Stace	cato alprazolam の第皿 相継続試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/8	安全性情 報等	Relapsed/ F	Refractory Aggressive Ma	iture B−cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第lb相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/22	安全性情報等	Relapsed/ F	Refractory Aggressive Ma	iture B-cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第lb相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)	治験実施計画書		
2024/04/09	変更申請	Relapsed/ I	Refractory Aggressive Ma	ture B-cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第Ib相試験		変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2884		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD6094	科学的知見を記載した文書(シスプラチン第3.0		
2024/04/26	変更申請	アストラゼネ 験	られた式会社の依頼による	る非小細胞肺か	『ん患者を対象としたSavolitinibの第Ⅲ相試	版、オシメルチニブ第4.0版) 治験薬概要書(オシメルチ ニブ第18.0版)	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2892		薬品	住友ファーマ株式会社	· III	SM-13496		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/16			マ株式会社の依頼による 非盲検長期投与試験[第		asidone HCI)の青年期統合失調症患者を		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	│ - 備考	 議論の概要	審議結男
申請日	報告内容	,	•	治験課題	名	1 加方	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	番餓和ス
2892		薬品	住友ファーマ株式会社	Ш	SM-13496		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/26			マ株式会社の依頼による 非盲検長期投与試験〔第		asidone HCI)の青年期統合失調症患者を		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2892		薬品	住友ファーマ株式会社	Ш	SM-13496			
2024/04/09			マ株式会社の依頼による非盲検長期投与試験〔第		asidone HCI)の青年期統合失調症患者を	被験者への支払いについて	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2898		薬品・機器	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/24	安全性情 報等	ノバルティス	、ファーマ株式会社の依頼	頃によるPMRを	対象としたAIN457の第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2914		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Tozorakimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/17	一安全性情 一 報等	Tozorakimal	oの有効性及び安全性を	評価する第皿ホ	目試験(TILIA試験)		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2941		薬品	株式会社 三和化学研究所	П/Ш	SK-5307		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/22	安全性情 報等	先端巨大症	及び下垂体性巨人症患	者を対象とした	SK-5307の第Ⅱ/Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2941		薬品	株式会社 三和化学研究所	П/Ш	SK-5307			
2024/04/22	変更申請	先端巨大症	及び下垂体性巨人症患	者を対象とした	SK-5307の第Ⅱ/Ⅲ相試験	治験実施計画書 別紙1	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2948		再生医療	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	DTX401			
2024/04/19		株式会社新 DTX401の第		7管理人)の依頼	頃による糖原病Ia型患者を対象とした	「説明文書、同意書 第2.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/05/08	安全性情 報等	ヴィアトリス	製薬株式会社の依頼によ	tるIgA腎症患者	音を対象としたVR-205の第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	/##: = ! z.	業会の振電	審議結果
—————— 申請日	報告内容			治験課題	名	備考	議論の概要 	番
A003		薬品	株式会社リボミック	П	RBM-007		治験責任医師による治験の概略に関する口頭説明と、事前に配布された資	
2024/5/1	新規	RBM−007 <i>0</i> 3)軟骨無形成症の小児をタ	対象とした長期	投与試験		料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2683		薬品	アステラス製薬株式会社	I/II	ギルテリチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/25	一安全性情 報等 	アステラス 試験	製薬株式会社の依頼によ	る未治療の急	性骨髄性白血病患者を対象とした第I/II相		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2683		薬品	アステラス製薬株式会社	I/II	ギルテリチニブ		本王中寺の中京15月11 マーン50世代	
2024/4/25	変更申請	アステラス 試験	製薬株式会社の依頼によ	る未治療の急	性骨髄性白血病患者を対象とした第1/11相	分担医師変更	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2689		薬品	大原薬品工業株式会社	Ι/Π	OP-10		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/26	一安全性情 報等 	大原薬品工	業株式会社の依頼による	oP-10の第 I	/Ⅱ相臨床試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2733		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ラブリズマブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/8	̄安全性情 ┃ 報等 ┃	アレクシオン (TMA)を呈	レファーマ合同会社の依頼 する小児患者を対象とした	による造血幹 たラブリズマブ	:細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症 の第III相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2733		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ラブリズマブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/2	マラック 安全性情 報等 日本報等 日本報等 日本報等 日本報告	アレクシオン (TMA)を呈	レファーマ合同会社の依頼 する小児患者を対象とした	質による造血幹 とラブリズマブ	:細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症の第III相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2742		薬品	MSD株式会社	Ш	MK-3475		本事中等の中京に関して 公路側は	
2024/4/24	っ 変更申請 	MSD株式会	・社の依頼によるMK-3475	を用いた治験	に参加した患者を対象とした第皿相試験	7 治験薬概要書 第 24版 	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2795		薬品	武田薬品工業株式会社	Ш	Soticlestat (TAK-935)			
2024/4/30	終了		工業株式会社の依頼による も)の第3相試験	ー レノックス・ガ	スト一症候群患者を対象としたTAK-935			_
2819		薬品	武田薬品工業株式会社	Ш	Soticlestat (TAK-935)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/16	一安全性情 報等 				及びレノックス・ガスト一症候群患者を対象		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

4			£		120 1 100 X 1100 X	•	=	124 1 777 I
整理番号	審議	区分	依頼者名	2. 相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結身
申請日	報告内容			治験課題	8	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	議論の概要	番譲続き
2819		薬品	武田薬品工業株式会社	ш	Soticlestat (TAK-935)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/23	一安全性情 一 報等		工業株式会社の依頼による 935(soticlestat)の第3相記		及びレノックス・ガスト一症候群患者を対象		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
<u>.</u> 819	A to t-	薬品	武田薬品工業株式会社	Ш	Soticlestat (TAK-935)	•	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
024/5/1	マター 安全性情 日 報等 日 報等		二業株式会社の依頼による 935(soticlestat)の第3相		及びレノックス・ガスト一症候群患者を対象		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2866		薬品	株式会社リボミック	П	RBM-007	治験実施計画書 第		
2024/5/1	変更申請	RBM-007 <i>0</i>)軟骨無形成症の小児を	対象とした前期	第Ⅱ相試験	4.0版 治験期間の延長	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2883		薬品	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	Ш	BI 425809		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/26	マター 安全性情 報等		ンガーインゲルハイム株: 相継続試験(CONNEX-X)		こよるBI 425809の統合失調症患者を対象		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2899			(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社	Ш	IMVT-1401		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/17	マミ性情 お 報等				入療法及び維持療法としてのbatoclimab 司、無作為化、四重盲検、プラセボ対照比		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2920		薬品	藤本製薬株式会社	Ш	FPF300	説明文書·同意書		
2024/4/24	変更申請	藤本製薬株ドマイド)の		复性鼻出血を有	するオスラー病を対象としたFPF300(サリ	 被験者への支払い について	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
929	-L A 101 104	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	LNP023		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/11	一安全性情 報等 	ノバルティフ 験	スファーマ株式会社の依頼	頁によるIgA腎症	を対象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2929		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	LNP023	治験実施計画書 01		
2024/4/26	変更申請	ノバルティス 験	くファーマ株式会社の依 束	頁によるIgA腎症	を対象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試	加級文化計画書 01版 説明文書・同意書 第2.0版、妊娠後追 跡調査用 第2.0版 レター、参加カード、 医療機器について	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
整理番号	審議	区分	依頼者名	4.相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	川 行	一般では、	田哉和木
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/8	一 安全性情 日 報等		管理人)日本イーライリリ パ腫患者を対象としたLC		衣頼による慢性リンパ性白血病及び小リン と与の第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/24	一 安全性情 報等 		管理人)日本イーライリリ パ腫患者を対象としたLC		衣頼による慢性リンパ性白血病及び小リン と与の第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/2	一 安全性情 日 報等		管理人)日本イーライリリ パ腫患者を対象としたLC		衣頼による慢性リンパ性白血病及び小リン と与の第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	 議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名) III 75	哉酬り処女	田武和フ
A004		薬品	ニプロ株式会社	Ш	WBCRRD SPB-KT		治験責任医師による治験の概略に関	
2024/5/8	- 新規	持続的血液床評価	5浄化療法(CBP)を施行	する患者を対象	象としたWBCRRD及びSPB-KTの第亚相臨		する口頭説明と、事前に配布された 資料に基づき、治験実施の妥当性に ついて審査した。説明文書の記載内 容等について質疑応答が交わされ た。	承認
2354		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	, III -	BMS-936558/BMS-734016		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/19	安全性情 報等	ブリストル・ 936558の第		会社の依頼に	よる非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-	措置報 告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2354		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-936558/BMS-734016			
2024/5/1	変更申請	ブリストル・ 936558の第		会社の依頼に	よる非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-	美施計画書 別紙 治験期間延長 	変更申請の内容に関して、試験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2578		薬品	(治験国内管理人)EPSインターナショナル株式会社	I/I	LOXO-292		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/22	一安全性情 一 報等	RET融合遺 を含む進行	伝子陽性の非小細胞肺 固形癌患者を対象とした	區、甲状腺髄t :LOXO-292経	兼癌、及びRET活性が亢進したその他の癌 口剤の第Ⅰ/Ⅱ相試験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2578		薬品	(治験国内管理人)EPSインターナショナル株式会社	I/I	LOXO-292		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/30	安全性情 報等	RET融合遺 を含む進行	伝子陽性の非小細胞肺 固形癌患者を対象とした	岛、甲状腺髄 t :LOXO−292経	兼癌、及びRET活性が亢進したその他の癌 口剤の第Ⅰ/Ⅱ相試験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2646		薬品	中外製薬株式会社	Ш	MPDL3280A		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/9	一安全性情 報等 	中外製薬株 ブ)の第Ⅲ		小細胞肺癌患	者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマ	国内 措置報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2681		薬品	中外製薬株式会社	Ш	RO4876646/MPDL3280A		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/9	一安全性情 報等 	中外製薬材 III相試験	ま式会社の依頼による小糸	細胞肺癌患者	を対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第	国内 措置報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	- П	ETB115(SB-497115-GR)		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2024/5/2	重篤な有 害事象	ノバルティン ンボパグの		頼による骨髄	異形成症候群の患者を対象としたエルトロ	(第1報)	国院で発生した重馬な有苦事家報告に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	п	ETB115(SB-497115-GR)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/24	マラック 安全性情 報等 またい おおおい まんかい まんかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	ノバルティン ンボパグの		頼による骨髄	異形成症候群の患者を対象としたエルトロ		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	- 議論の概要	審議結
申請日	報告内容			治験課題	名	順 行	一	金融和
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	· II · · · · ·	ETB115(SB-497115-GR)			
2024/4/25	変更申請	ノバルティフ ンボパグの		頼による骨髄星	尾形成症候群の患者を対象としたエルトロ	分担医師	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Π	ETB115(SB-497115-GR)	実施日:		
2024/4/24	一迅速審査 結果 	ノバルティフ ンボパグの		頼による骨髄星	県形成症候群の患者を対象としたエルトロ	7 2024/4/24 予定される被験者 数の追加	(実施日備考欄)迅速審査にて変更を 承認したことを報告した。	承認
2800		薬品	アッヴィ合同会社	П ,	Telisotuzumab Vedotin (ABBV-399)	4 7 7 4		: -
2024/4/16	変更申請	アッヴィ合同	司会社の依頼によるTeliso	otuzumab Vedo	otin(ABBV-399)の第Ⅱ相試験	実施計画書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2823		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I.	TAS-120			
2024/4/22	変更申請	大鵬薬品工	二業株式会社の依頼によ	る第 I 相試験		実施計画書 治験期間延長	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2836		薬品	中外製薬株式会社	Ш	プレクチニブ(RO5424802/CH5424802)、エヌトレクチニブ(RO7102122)、Profestimb (RO7498790)	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/22	一安全性情 報等 		R式会社の依頼による局所 エヌトレクチニブ, Pralsetir		能?期非小細胞肺癌患者を対象としたアレ 目試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2024/4/13	重篤な有 害事象				SXIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安 ラセボ対照, event-driven試験	(第2報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/2	一安全性情 報等 	発症後間も 全性を評価	ない急性冠症候群患者で する第3相、ランダム化、	を対象に経口第 二重盲検, プラ	EXIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安 うセボ対照, event−driven試験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093	実施計画書		
2024/5/2	変更申請	発症後間も 全性を評価	ない急性冠症候群患者では する第3相、ランダム化、	を対象に経口第 二重盲検, プラ	SXIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安 ラセボ対照, event-driven試験		変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2900	1.1	薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093	`		
2024/5/9	変更申請	発症後間も 全性を評価	ない急性冠症候群患者で する第3相,ランダム化,		KXIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安 ラセボ対照, event-driven試験	同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	- 区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	┃ ┃審議結集
申請日	報告内容			治験課題	Š) III 75	成品の似女	世球やファ
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I/I	CLN-081/TAS6417		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/16	安全性情 報等	大鵬薬品二	工業株式会社の依頼によ	る第Ⅰ/Ⅱ相試	験	国内 研究報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I/II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/1	を全性情 報等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	大鵬薬品	工業株式会社の依頼によ	る第Ⅰ/Ⅱ相試	験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I/II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/1	安全性情 報等	大鵬薬品	工業株式会社の依頼によ	る第Ⅰ/Ⅱ相試	験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
2930		薬品	大鵬薬品工業株式会社	П/Ш	CLN-081/TAS6417	<u> </u>	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/16	安全性情 報等		エ業株式会社の依頼によっ ib)の第3相試験	る非小細胞肺癌	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	国内 研究報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
2930		薬品	大鵬薬品工業株式会社	П/Ш	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/26	安全性情 報等	大鵬薬品ニ	工業株式会社の依頼によっ ib)の第3相試験	る非小細胞肺癌	癌患者を対象としたCLN-081/TAS6417	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
2937		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	, . II	BMS-986472		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/5	安全性情 報等	ブリストル の第3相試		会社の依頼に	よるNSCLC患者を対象としたBMS-986472		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2937		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-986472		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/19		ブリストル の第3相試		会社の依頼に	よるNSCLC患者を対象としたBMS-986472		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2937		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-986472			
2024/4/19		ブリストル の第3相試		会社の依頼に	よるNSCLC患者を対象としたBMS-986472	概要書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2947		薬品	ファイザー株式会社	Ιb	PF-07923568	graph of the state	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/11	和 寺	SISUNATO	ス(RSV)による下気道感 DVIRの安全性, 忍容性, 葬 取頼者非盲検, プラセボ対	薬物動態を評価	上後60ヵ月までの小児患者を対象とした, する介入, 第1B相, 無作為化, 二重盲 同, 用量設定試験	措置報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2947		薬品	ファイザー株式会社	Ιb	PF-07923568	100		
2024/4/26		SISUNATO	ス(RSV)による下気道感 DVIRの安全性, 忍容性, 薬 対頼者非盲検, プラセボ対	薬物動態を評価	E後60ヵ月までの小児患者を対象とした, する介入,第1B相,無作為化,二重盲 1.用量設定試験	概要書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号 申請日	審議 報告内容	区分	依頼者名	相 治験課題	治験薬名 	備考	議論の概要	審議結男
中調口 A005	TK 11771	薬品	アッヴィ合同会社	川	ABBV-GMAB-3013	No.	治験責任医師による治験の概略に関	
2024/5/1	新規	再発又は業 リドミド(R2	上 推治性の濾胞性リンパ腫	 被験者を対象と	」 :して、エプコリタマブとリツキシマブ + レナ 有効性をR2療法と比較評価する第Ⅲ相非		する口頭説明と、事前に配布された 資料に基づき、治験実施の妥当性に ついて審査した。説明文書の記載内 容等について質疑応答が交わされ た。	修正の ₋ で承認
2853		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/22	安全性情報等	日本人のブ ベンラファ <i>=</i> 同試験	大うつ病性障害(MDD)又 キシンの有効性及び安全	は持続性抑うつ 性を評価するこ	障害(PDD)の小児外来患者を対象とした プラセボ対照無作為化二重盲検多施設共		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2853		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030			
2024/4/25	変更申請				障害(PDD)の小児外来患者を対象とした プラセボ対照無作為化二重盲検多施設共	実施計画書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2854		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/22	教寺	(PDD)の小	2-3001試験を完了した日 、児外来患者を対象とした も同長期継続投与試験	本人の大うつ症 こ、ベンラファキ	特性障害(MDD)又は持続性抑うつ障害 シンの安全性及び有効性を評価する非盲	•	報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2854		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	. Щ.	WY-45,030		1	
2024/4/25	変更申請	(PDD)の小			所性障害(MDD)又は持続性抑うつ障害 シンの安全性及び有効性を評価する非盲	実施計画書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2878		薬品	アムジェン株式会社	ш	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/12	安全性情報等	アムジェン	株式会社の依頼による心	血管疾患を対	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2878		薬品	アムジェン株式会社	_ 111	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/26	安全性情 報等	アムジェン	株式会社の依頼による心	血管疾患を対	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2878		薬品	アムジェン株式会社	· I II · · · · · ·	Olpasiran (AMG 890)			
2024/4/25	変更申請	アムジェン	株式会社の依頼による心	血管疾患を対	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験	実施計画書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2878		薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)			٠
2024/4/25	迅速審査 結果	アムジェン	株式会社の依頼による心	血管疾患を対	象としたOlpasiran (AMG 890)の第Ⅲ相試験	2024/4/25実施 分担医師変更	(実施日備考欄)迅速審査にて変更を 承認したことを報告した。	承認
2896		薬品	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	Lonapegsomatropin (TransCon hGH, ACP-011)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/11	安全性情報等		カルリサーチ合同会社の egsomatropinの第3相継		人成長ホルモン分泌不全症の患者を対象		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A002		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ALXN1210		前回の治験審査委員会で「修正のう	
2024/4/23	修正報告	免疫グロブ	リンA腎症(IgA腎症)を対	象としたラブリ	ズマブの第3相試験		同回の冶級番重安員会で「修正の分えで承認」となった件について、適切に修正されたことを報告した。	承認

- '							4.	
整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名) III /5	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	金磯和米
2833		薬品	藤崎 弘之(自ら治験を実施する者)	I	チオ硫酸ナトリウム(STS:Sodium Thiosulfate)	治験実施計画書		
2024/04/30		1,1,2,0,0,1,1	世代に好発する悪性腫瘍 リウムの第Ⅱ相試験	瘍に対するシス	プラチン投与による内耳毒性を軽減するチ	別紙1、メモランダム3	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2833		薬品	藤崎 弘之(自ら治験を実施する者)	1	チオ硫酸ナトリウム(STS:Sodium Thiosulfate)			
2024/05/08			世代に好発する悪性腫瘍 リウムの第Ⅱ相試験	易に対するシス	プラチン投与による内耳毒性を軽減するチー	治験分担医師	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2919		薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T	×	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/26			[異形成Ⅱ型のてんかん 相試験(医師主導治験)	発作に対するシ	·ロリムスの有効性と安全性の検討を目的		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

024年度 第2世		且女只云			磁争似女			20
	審議	区分	依頼者名 相 治験薬名			備考	議論の概要	審議結果
申請日	申請日報告内容			治験課題				
2636	安全性情報等	薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	I	ブリガチニブ		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	200
2024/4/16		ROS1融合遺伝子変異陽性の進行固形がんを対象としたブリガチニブのバスケット試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ	-	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/24	一安全性情 日 報等	ROS1融合遺伝子変異陽性の進行固形がんを対象としたブリガチニブのバスケット試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ	The second second	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/1	安全性情 報等	ROS1融合遺伝子変異陽性の進行固形がんを対象としたブリガチニブのバスケット試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2744		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	エヌトレクチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/11	安全性情 報等	血漿遊離DNAからROS1融合遺伝子が検出された進行または再発非小細胞肺がんに対するエヌトレクチニブの多施設共同第II相臨床試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2745		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	II	セルペルカチニブ(JAN)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/9	マラック 安全性情 報等 日本報等 日本報等 日本報等 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告 日本報告	血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺がんに対するセルペルカチニブの多施設共同第II相臨床試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2745	-	薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	I	セルペルカチニブ(JAN)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/4/23	一安全性情 報等 	血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺がんに対するセルペルカチニブの多施設共同第II相臨床試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2837		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	, Ш	BIBW2992		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/5/8	安全性情報等	NRG1融合遺伝子を有する進行固形癌患者に対するアファチニブマレイン酸塩(BIBW2992)の バスケット試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相		治験薬名		備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容	治験課題名					DH 力	p我 nm 07 lが、女	田城和不	
2710		薬品	(治験国内管理人)サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社	Ш		ZX008			 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2024/04/17	安全性情報等	レノックス・	ノックス・ガスト―症候群患者を対象としたZX008の第Ⅲ相試験						報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号 申請日	審議報告内容	区分	依頼者名	相治験課題名	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
2504		薬品	ファイザー株式会社	ш	Lorlatinib (PF-06463922)			
2024/4/16	変更申請		株式会社の依頼による非 NB)の第Ⅲ相試験	小細胞肺がん患	サナル会しナフDC 00400000		変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認